

令和6年度第4回（7月）宇検村農業委員会定例総会 議事録

日 時 令和6年7月25日（木）午前9時から

場 所 活性化センター「結いの館」

出席した委員 8名

1. 渡委員 2. 保池委員 3. 坂井委員 4. 時田委員 5. 前田委員
6. 森委員 7. 重野委員 8. 石原委員（会長）

欠席した委員 なし

出席した職員

推進員2名（新元、杉浦）、事務局2名（産業振興課 古島、桑野）

議事概要

- | | |
|--------------|---|
| 1 議事録署名委員の選出 | 委員7・委員1を指名 |
| 2 会期の決定 | 令和6年7月25日（木）の1日間に決定 |
| 3 諸般の報告 | 会議出席の報告 |
| 4 協議事項 | 議案第9～11号 農地法第3条について（全て可決） |
| 5 その他 | （1）地域計画策定のための話し合いについて（依頼）
（2）農業委員会大会について（周知）
（3）次回定例総会の日程について（周知）
（4）農地法許可申請の締切日について（周知） |
-

議事詳細

3 諸般の報告

会長より、7月2～3日の日程で鹿児島県での農業者年金加入促進の集会へ出席した旨報告があった。

4 協議事項

議案第9～11号 農地法第3条の規定による許可申請書について、事務局より申請資料の朗読と説明を行った。質疑応答の後、全会一致で可決した。

【議案第9号】

- ・事務局 譲渡人が奄美市の a さん、譲受人が奄美市の b さん。b さんは造園で村と関わりがある方。以前 c さんが申請を挙げたが不可となっている場所。所有権の移転で場所は 2 筆、A 地区の一番地、地目は畑、面積 1 4 2 1 m²。もう 1 筆は A 地区の一番地、3 9 1 9 m²。
- ・委員 1 計画は。
- ・事務局 果樹を植えるということになっているが、造園のほうの植栽も見込まれるのでは。とにかく荒らさないようにやってほしいと伝えている。
- ・委員 1 きれいにしたらイノシシの被害も大丈夫かもしれない。今は荒れているから、きれいにしてくれたらありがたい。この場所は全部する予定か。荒れている場所はイノシシが待機する。
- ・事務局 全部する予定。ぜひきれいに管理してもらいたい。

議案第 9 号について質疑を終了。挙手により採決し全会一致で可決した。

【議案第 1 0 号】

- ・事務局 譲渡人が鹿児島市の d さん、譲受人が同じく奄美市の b さん、所有権の移転。場所は全て B 地区、①一番地、地目は畑、面積が 7 8 m²。②一番地、地目は畑、面積が 5 2 m²。③一番地、地目は畑、面積が 4 9 m²。④一番地、地目は田、面積が 1 3 m²。⑤一番地、地目は畑、面積が 8 4 3 m²。申請の①～④についてはかなり狭い場所で荒れていて使われていない感じの場所。昨日森委員と一緒に現地を確認しにいったが正確な範囲を特定できなかったため、字図情報を航空写真に落とした画像を添付している。このあとの現地確認の際、このあたりというのを示したいと思う。最後の⑤は基盤整備をした場所で、現地の確認ができた。
- ・会 長 3 か所くらいは原野化している。①、⑤は使えるが、②～④は登記する時に原野に変えたほうがいい。
- ・事務局 周囲が荒れていて、現地が見られない状態。今回 d さんから土地をすべて手放したいという相談があった。4 筆は面積が狭く活用できるかは難しいが、今の相続登記関係の流れでは、所有者、管理者が明確になるのはありがたい話。今から 3 年間の猶予期間のうち、次々こういった件が増えてくると思われる。

議案第 1 0 号について質疑を終了。挙手により採決し全会一致で可決した。

【議案第 1 1 号】

- ・事務局 譲渡人が同じく鹿児島市の d さん、譲受人が B 地区の e さん、所有権の移転。場所は B 地区の一番地、地目は畑、面積は 1 1 9 9 m²。以前から e さんが管理

をしていたので、畑としてはきれいな状態。

- ・委員6 草刈りもしているし、きれいにされている。

議案第11号について質疑を終了。挙手により採決し全会一致で可決した。

5 その他

事務局からの連絡

(1) 地域計画策定のための話し合いについて

- ・事務局 以前から案内をしているが、第1回を9月初旬、崎原地区で行う予定。中核となる農家さんへ参加を呼び掛けてほしい。来年3月までには地域計画を作り上げる予定。
- ・委員5 農家さんへ声かけの際に、ある程度の話し合いの内容を文書で出してほしい。話し合いをした後はどうするのか。
- ・事務局 後継者のいる土地、いない土地など、農地の現在と今後について、情報や意見を地図化しホームページ等で公表する。毎年見直しもしていく。海沿いで風が強くて果樹は厳しいのであれば、潮に強いサトウキビを育てていこう、この場所は日当たりがいいから、野菜をつくろう、10年後にはこういう担い手が来る、ここは自分でこうしたい、等の話し合いを、地図を広げてみなさんとやっていく。
- ・委員5 考えをすぐには答えられないと思うので、ある程度前もって、文書でいただきたい。
- ・事務局 概略を作って、農家さんや興味のある方に農業委員さんから呼びかけられるようにしましょうか。
- ・会長 計画策定は昨年から話があって、今年度中に作成。県でまとめて国への報告がある。各地区の、誰がどこをするのか、後継者がいなくて空いている土地等を地図上で色分けをすると聞いている。
- ・委員5 村内で何をどのくらい作っているか村でも把握できるようにしてほしい。以前、中山間事業で各地区の要望を出す調査もあったが、それに結びついての動きなのか。
- ・事務局 中山間事業も含めて、地域計画は今後色々な事業を計画する際の核となるものなので、しっかり載せないといけない。これをもとに、ここにハウスを作るなどの計画をすることになる。前回提出していただいた農地塗り分けの地図で現状を見て、今からは誰がしましょうかという話をするようになる。最終的には農政のほうでまとめるが、農業委員会の仕事としては目標地図の計画版をつくること。何かわからないことがあったら役場までお願いします。

- (2) 鹿児島県農業委員会大会について、日程、会場等の資料配布。
- (3) 次回定例総会の日程について、8月23日（金）午前9時を予定。
- (4) 農地法許可申請について、件数が増加しており、今後も続く見込みのため、当月の定例総会で議案とする締切を毎月18日の受付印押印分までとしたい。以降は次月の議題とする。

以上をもって令和6年度第4回定例総会を閉会した。